

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2003年7月8日

### 2003年7月6日現在：

前週と打って代わり、この週の気温は海岸地方、ウイラメット盆地を中心に気温が下がった。北中央地区（NC）の最高気温は90度の後半であった。降雨は全く記録されなかった。1週間の州平均農作業稼働日数は、先週に続き6.9日であった。土壌水分は急激に減少した。冬小麦への影響はさほど無いが、春小麦にとってはこの水分不足は単収、品位ともに悪い影響を受ける。

7月6日現在、正式に小麦の収穫開始が発表されたのはWasco群だけである。同群の収穫最盛期は7月24日頃と見込まれる。NASS, USDAの発表では7月6日現在冬小麦の収穫はゼロであった。昨年では3%の冬小麦が収穫されていた。Sherman郡の春小麦の収穫開始は7月14日頃の見込み。

7月1日付けUSDA冬小麦生産量予想のオレゴン州の単収予想は、6月1日よそこの53.0 bushels/acreと同じであった。収穫面積が950,000 acres(6月1日：量は940,000 acres)と成った。

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	22	51	27	0
Subsoil (%)	26	48	26	0

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr Average
Spring wheat Headed (%)	90	80	-	-
Winter wheat Harvested (%)	0	0	3	2

### 小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	6	25	46	22	1

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

### 7月1日付け農務省発表の冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				June 1	July 1		
Oregon	710	950	41.0	53.0	53.0	29,110	50,350

当該作柄レポートに関するご質問・ご意見は下記宛てにお願い申し上げます。

小川正晃：E-Mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)

